

緑の基金

2019 October
No. 35



平成30年度 長野県林業関係ポスターコンクール
国土緑化・育樹運動ポスターの部
長野県知事賞 飯田市立千代小学校 林萌菜美さん



公益財団法人 長野県緑の基金

公益財団法人 長野県緑の基金

基本財産の運用 で行う事業

当基金は、健全な森林づくりと緑豊かな環境整備を進め、長野県が緑あふれる豊かな県として発展することを願う県民の皆様からいただいた基本財産の運用益を核に、緑化推進活動を展開しています。

緑の募金で 行う事業

当基金は、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき、「緑の募金による寄附金を用いて緑の募金及び緑の募金による寄附金の管理などの業務を行う者」として長野県知事から指定を受けた県内唯一の団体です。

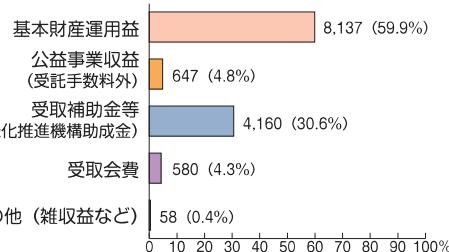
(公財) 長野県緑の基金の基本財産と緑の募金額

平成31年3月末現在の基本財産

約5億8,986万円

基本財産（出えん金）の内訳

出えん者	金額（万円）
長野県	15,000
市町村	12,300
民間（企業・個人）	31,686
計	58,986

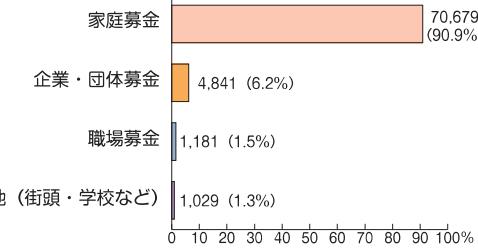


平成30年緑の募金額

約7,773万円

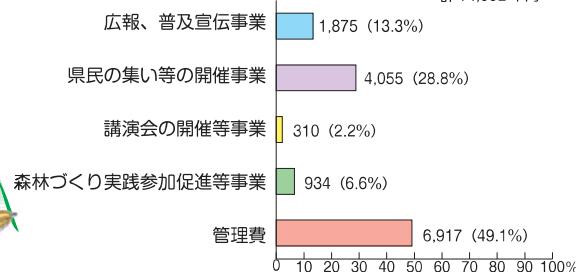
平成 30 年度緑の募金実績 （単位／千円）

計 77,730 千円



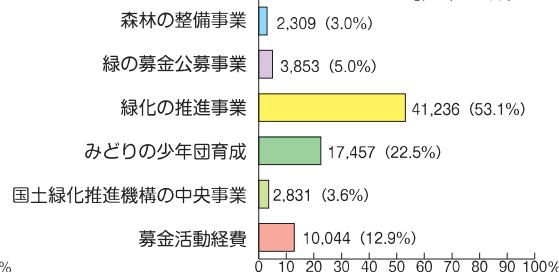
平成 30 年度緑の基金支出 （単位／千円）

計 14,092 千円



平成 30 年度緑の募金用途 （単位／千円）

計 77,730 千円





森林・林業の啓発と緑化事業



絵本の発刊

公益財団法人長野県緑の基金では、様々な緑づくりに取り組んでいます。

長野県に広がる豊かな森は、私たちの暮らしをささえ、信州の文化を育んでいます。特に子どもたちにとっては、木の実や可憐な花、そして動物や昆虫などの自然に触れ、色々な体験ができる素晴らしい場として親しまれてきました。公益財団法人長野県緑の基金が作成する「木が伝えてくれる物語」シリーズは、子どもたちの心に木を植えるプロジェクトとして、未来を生きる子どもたちの支えとなることを願っております。

シリーズ
第8弾は
2020年12月
発刊予定

森林づくり等実践参加の促進

◎森林環境教育指導者研修会

子どもたちが、森林の重要性について自然に親しみつつ学ぶことができるよう、小中学校の教職員を対象に森林の現状、樹木検索法など森林環境教育に関する研修会を行っています。平成30年度は、南信地区の先生が参加され、県林業総合センターを会場に行いました。

2



ふるさとの森林づくり賞・林業関係ポスター等コンクール

平成30年度、森林・林業の振興に貢献された個人や団体、ポスターなどの優秀な作品を制作された児童生徒を長野県との共催で表彰し、4部門25名の団体・個人に長野県緑の基金理事長賞を贈呈しました。

また、木の文化を大切にする心を育てるため、木工工作コンクールを長野県木材青壮年団体連合会と共に開催して優秀作品を表彰しました。

長野県緑の基金理事長賞

● ふるさとの森林づくり賞

森林づくり推進の部

(敬称略)

名 称	市町村名	主 な 内 容
かるい さわこく ゆう りんやぶ か りじつ 林 蔵 剣 球 実 行 委 員 会	軽井沢町	野生動物による人的被害の未然防止と森林保全のために、官と民、都市と農村、専門家と地域住民が世代を超えた交流・協働により国有林の緩衝帯整備に取組まれています。また、風倒木を利用したチップの林床散布などを通じ、子どもたちの森林環境教育の推進にもご尽力いただいている。
とおやま せんじ 遠 山 善 治	天龍村	県内の林業関係の高校等において37年もの長きにわたって教鞭にたち人材の育成に努められたほか、学校林の整備にも熱心に取組まれてきました。また、退職後も村の教育委員として、小中学生の森林・林業教育にも携われ、県内の林業教育に多大なる貢献をされています。

森林環境教育推進の部

(敬称略)

名 称	市町村名	主 な 内 容
かぶしきがいしゃ 株式会社 こ やまりんさん 小山林産	上田市	上田市武石地域を中心に特殊伐採のほか、様々な事業を手掛けられてこられ、近年は里山資源の有効活用及び雇用につながる林業の産業化にも取組んでおられます。また、小中学生を対象に自然体験授業を実施され、将来の担い手確保にも大きく貢献されています。
せきぐち 関 口 兼 善	飯田市	飯田市千代地域において、小学校児童に伝統文化である炭焼きや、原木の調達から駒打ちなどのキノコ栽培の指導を行うなど、幅広い森林環境教育に多大なる貢献をされています。また、現在も小学校周辺の支撑木伐採など、地域の環境整備に取組んでおられます。

● 林業関係ポスター等コンクール



上松町立上松小学校
漆脇 綺珂さん



川上村立川上第二小学校
高野尾 亮さん



飯田市立千代小学校
小澤 太樹さん



下諏訪町立下諏訪北小学校
平山 奈津美さん



中学校

木曽町立木曽町中学校
田上 美来さん

中学校

下條村立下條中学校
熊谷 航陽さん

中学校

佐久市立東中学校
瀧澤 零さん

中学校

木曽町立木曽町中学校
福村 智未さん

高等学校

長野県松本県ヶ丘高等学校
片瀬 賢斗さん

高等学校

長野県上田染谷丘高等学校
吉田 真子さん

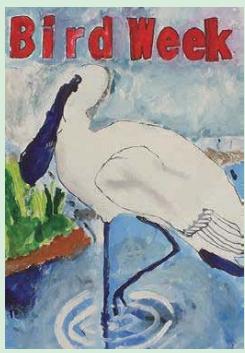
高等学校

長野県松本県ヶ丘高等学校
佐藤 莉音さん

高等学校

長野県豊科高等学校
清水 杏さん野鳥愛護
ポスターの部

小学校低学年

辰野町立辰野西小学校
江塚 愛華さん

小学校低学年

飯田市立千代小学校
市瀬 トーヴェンリーさん

小学校高学年

大町市立大町北小学校
秋山 遥香さん

小学校高学年

中野市立長丘小学校
宮川 和笑さん

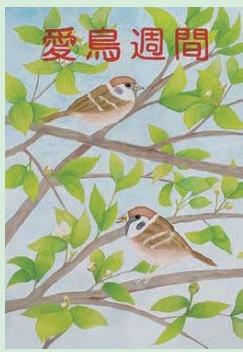
小学校高学年

下諏訪町立下諏訪北小学校
二方 駿輝さん

中学校

小諸市立小諸東中学校
望月 結貴さん

中学校

長野市立豊野中学校
塚田 美羽さん

高等学校

長野県上田染谷丘高等学校
坪井 桜綾さん

高等学校

長野県松本深志高等学校
澤柳 むつみさん

木工工作コンクール

「森のツリーハウス」
高山村立高山小学校 藤沢 碧海さん



県民総参加の森林づくり

令和元年度 ふるさとの森づくり県民の集い (第70回 長野県植樹祭) を開催しました

大会テーマ：育てよう 未来の森を いろどる木
(木曽町立 福島小学校 小野 空斗さんの作品)



開催日・場所

- 令和元年（2019年）6月8日（土）
- 木曽郡木曽町三岳 御岳ロープウェイ 黒沢御岳国有林
植樹祭の当日は、雨模様にもかかわらず、多くの方々に参加いただきました。

式典の中で、大会テーマの表彰を行い、三岳小学校のみどりの少年団による、緑を守り育てる元気な宣言がありました。その後、同少年団と木曽獵友会の方々により36羽のキジが放鳥され、元気に大空に羽ばたきました。

●記念木の贈呈

協賛団体から寄贈していただいた桜の苗木を、今回の植樹祭の記念木として広く植えていただくこととし、木曽管内の6町村と、来年の県植樹祭の開催予定地の北信管内の市町村を代表して栄村へ贈呈が行われました。



表彰



緑のふれあい宣言



記念木の贈呈



植樹の模様

中京圏の上流域に位置し、森林が93%を占め、国有林の割合が6割と高い特徴を持つ木曽地域では、これまでも民国連携^{*}の森林づくりを積極的に推進するとともに、上流域の木曽地域と下流域の中京圏の交流が盛んに行われてきました。

当日は、県内からの参加者に加えて、中京圏から多くの皆さんの参加をいただき、国有林にカラマツ5,600本を植樹していただきました。

本年は、植樹活動の中で、天皇陛下の御即位を記念する植樹を行いました。

*民国連携：民有林（私有林、市町村有林、県有林等）と国有林が連携して森林整備等を推進する取組



植樹の様子



森林教室の開催（緑の基金事業）

午後には、当基金で手配したバスツアーに参加された73名の皆さんが、植樹祭会場から約10km離れた油木美林で自然観察会を行いました。

現地の遊歩道は、前年の豪雨災害の復旧工事がまだ続いておりましたが、午前の天気から一変した晴天下、こもれびの滝や不易の滝など御嶽山麓の緑豊かな自然が織りなす景観を鑑賞し、多様な樹種・植物についての森林インストラクターの方々の興味深い「森の植物や動物」の説明を聴きながら散策していただきました。



森林教室